

生簀無しによる魚類養殖試験

1. 目的

本県は内湾等の波の穏やかな海域が少ないため、魚類養殖は一部の海域でしか行われていない。波浪に強い生簀無し生け簀を導入し試験効果を確認して魚類養殖場の拡大を図る。

2. 対象

糸満漁協養殖グループ

3. 協力機関

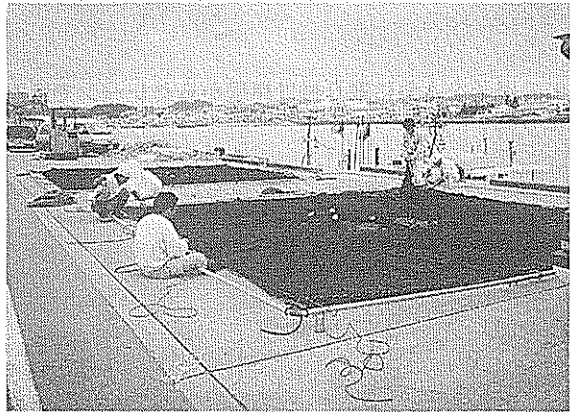
糸満市、糸満漁協

4. 経過

糸満漁港北西沖合約1km水深10m付近に設置予定、生け簀規模は6m×6m×6m規格、網目は20mm（別紙見取り図参照）

現在の海域は10年程まえに糸満市役所が魚類養殖振興を図るため、図-3に示す生け簀専用固定用の係留施設を完成させた。しかし、長年にわたり潮流や台風等の影響によりアンカーが動いたことによりロープが切れたりゆるんでいる部分が多く補修しなければ使用不可能な状態であった。

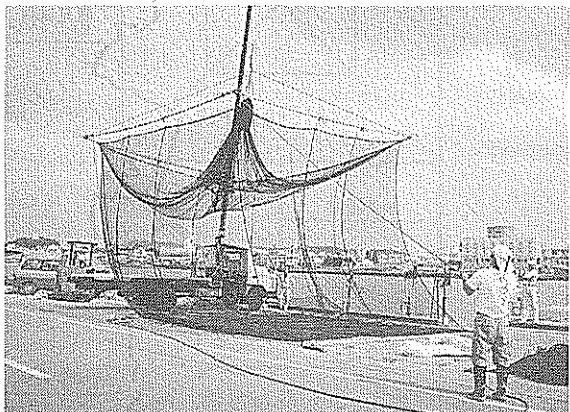
そこで再度糸満市の方に援助をお願いしたところ補助が得られたことで平成11年の年明けから漁協側と施工業者が係留施設の一部を整備補強し、生け簀設置が使用可能となった。係留施設の整備に時間を要したことからクロカンパチやマダイを収容して飼育試験開始するのは次年度の予定。



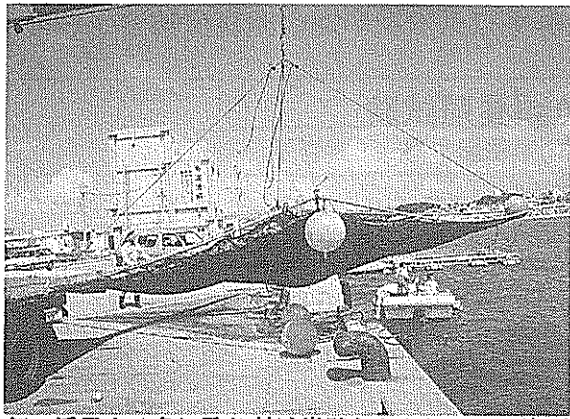
糸満漁港岸壁において上枠と下枠パイプに生け簀網を結ぶ作業



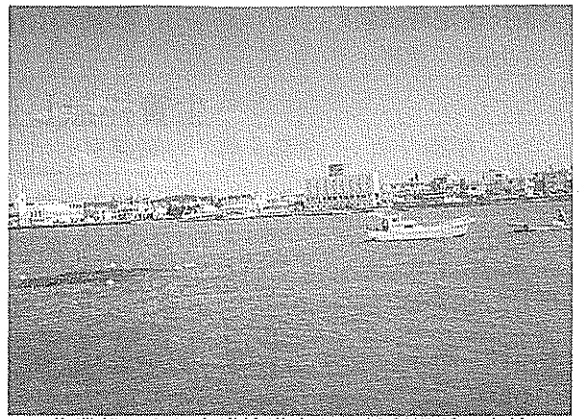
上下両枠パイプに生け簀網の結着を完了



クレーンで生け簀網を吊り上げ全体の仕上がりを確認



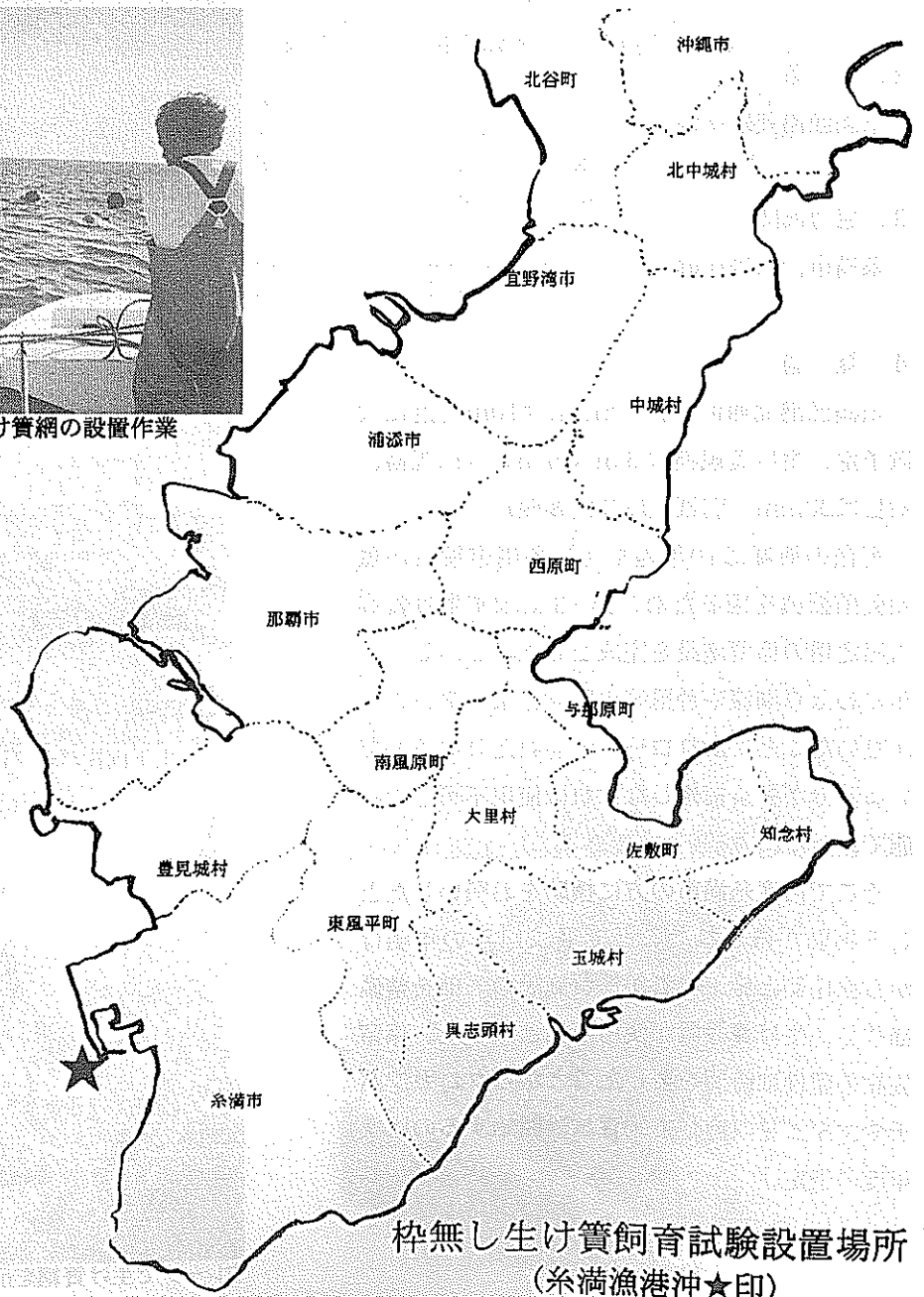
仮の浮子を4角に取り付け岸壁からクレーンで海面におろす作業



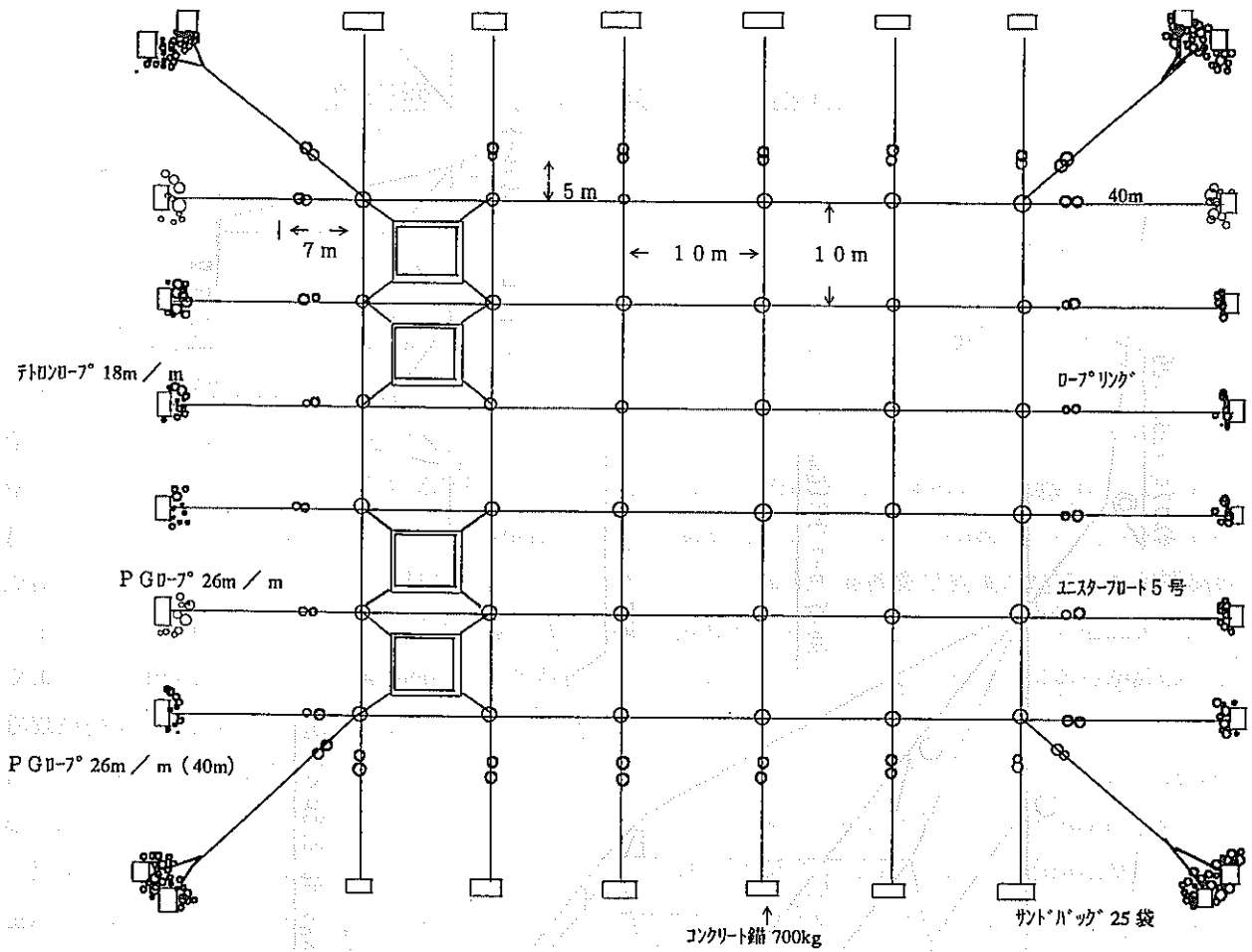
作業船により糸満漁港内から係留場所へ曳航



漁港沖の係留施設で生け簀網の設置作業

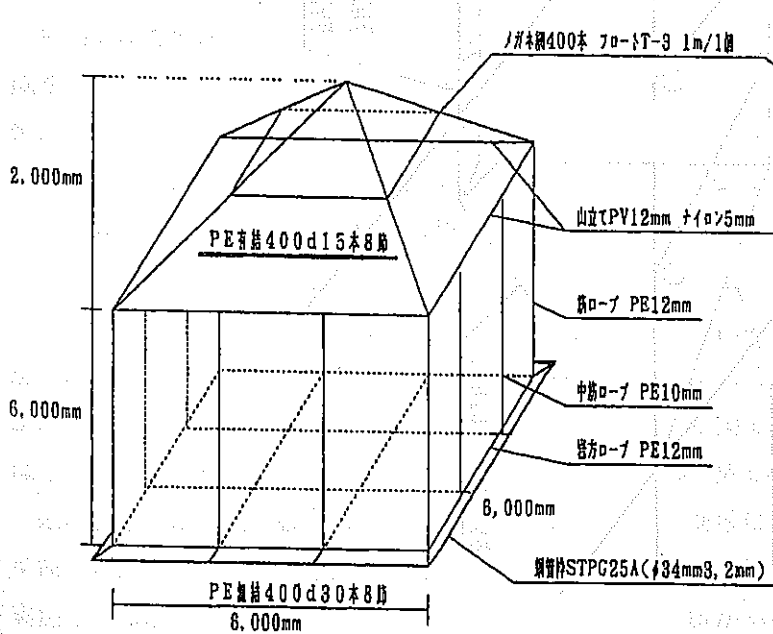


枠無し生け簀飼育試験設置場所
(糸満漁港沖★印)

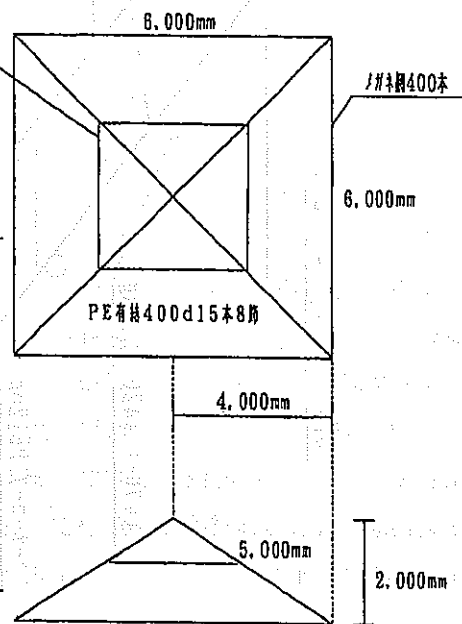


係留施設の略図

【生管網立体図】



【天井網展開図】



サルコフロートUBE-100

本機ロープ ポリプロピレンロープ 30mm

吊りロープ $\phi 420$ 許力 3kg

コーナーロープ PE12mm

吊りロープ PE16mm

縦筋7ノットロープ 27mm

吊りロープ PE16mm

下掛管STPG25A ($\phi 84mm \times 3.2mm$)
空弁重量 76.2kg (弁弁重量 66.7kg) 寸法 6.5m \times 6.5m

検風口 吊りロープ

下掛鋼管